

コンクリート矢板圧入工法



▲複数台施工により工期を短縮

第二工区完成後



永く構造物として美観と耐久性を確保

第三工区完成後



▼ 工事概要

工事名	西俣導水幹線用水路工事(その1~6)	
施工場所	青森県 北津軽郡 鶴田町 地内	
発注者	農林水産省 東北農政局 津軽農業水利事務所	
施工業者	村上組(その1)・山武北山建設(その2)・古久根建設(その3)・東北建設(その4)・八重樫建設(その5)・戸田建設(その6)	
圧入業者	株式会社 技研施工	施工期間 平成20年11月~12月
区分	ウォータージェット併用圧入	
施工機械	コンクリートパイラーCP80×3台	
工事目的	用水路護岸工	
型式・寸法	コンクリート矢板KC200B L=5.0~7.5m n=1,220枚	
特長・効果	<ol style="list-style-type: none"> ① 生活環境(振動・騒音)を考慮した無公害施工 ② 軽量コンパクトな機体が既設矢板と一体化しているため、周囲への威圧感を低減し安全確実に施工が可能 ③ 構造物のプレハブ化及び仮設の工種・工程を削減することにより大幅な工期短縮を実現。 ④ 複数台施工を行うことにより大幅な工期短縮 	
	※ NETIS(新技術情報提供システム)登録番号:CB-990055-A	

▼ 土質柱状図

